



一般研修 Adobe illustrator 入門 実施報告

実験教育支援センター
茂木隆太

2019.09.06

講習概要

研修種別	一般研修
期間及び時間	2019年03月12日 13:00～15:00
実施場所	ITCワークステーションルーム14棟B103室
参加者	池田裕史、吉田寿子、田中裕一、李在鉄、大岩久峰、須賀一民、寺田亮介、渡邊和憲、藤村尚子、鴨川由佳、西井友里、前田路子

Illustratorとは何か？

- ベクター形式画像を扱うドローソフト
 - ちなみにPhotoShopはラスタ形式画像を扱うペイントソフト



ベクター形式画像



ラスタ形式画像

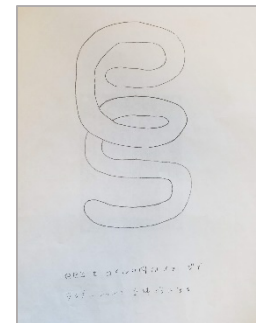
Illustratorとは何か？

- 要約するとIllustratorは
パワーポイントのオートシェイプの超すごい奴
 - ちなみにPhotoShopはペイントの超すごい奴



講習内容

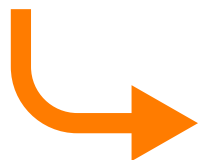
- 講義 [30分程度]
 - illustratorの概念、特徴、他のソフトウェアとの違い、ソフトウェアを使う上での適材適所等の説明を行った
- 実践 [60分程度]
 - 事前に提出してもらった各々の手描きのロゴ案を元に、実際にillustratorを使用して、下絵から編集、書き出しまで一連の作業を学んだ
- 質疑応答 [30分程度]



講習風景



研修で使用した下絵と完成絵



講習成果

本研修を通じて、illustratorの概念と基本的な作業フローを習得することができた。技術職員は、実験テキストなどの図の作成や、WEB作成、ポスター作成など、「デジタルデザイン」する機会は多くあり、ドローソフトのデファクトスタンダードとなっているillustratorの習得は、今後の業務の質の向上に繋がると考える。



参加者の感想

- Adobe Illustratorはいずれ触ってみたい、それを使ってより高レベルでの作画をしてみたいと思っていたソフトウェアで、今回思わぬ良い機会となりました。特にIllustratorの概念と似非ソフトウェアとの違いなどが明確にわかりました。研修内容は短い時間にもかかわらず大変濃いもので、受講者のやる気次第でいくらでも後々スキルアップできる内容でした。講師としては予めのスキル取得やわかりやすい内容にするために大変なお時間とご苦労があったと思います。この度はありがとうございました。
- 今回はじめてイラストレーターというソフトを使いましたが、もともとパワーポイントを使って授業の資料等を作っていたため、使い方自体はそこまで違いは感じませんでした。しかし、イラストレーターにしかないベジェ曲線をなめらかにする機能や、図形の足し算、引き算によって新しい形を作れる機能を使えば、今までにないデザインを作れるような気がしました。同時に茂木さんの苦労も分かった気がします。機械系ではレーザー加工機にイラストレーターが導入されているため、これからも使い方を学んでこの講習を生かしていきたいと思いました。
- イラストレイターは、相当前にある程度、利用したことがあったが、新しいバージョンを操作したら、パワーポイントのような操作で使えるところが、分かった。使いやすくなったので、レイヤー機能を使い色々なデザインを自分なりに考えてみたいと思った。

参加者の感想

- Web用SVGを作成したくて研修に参加しました。よく分からないことが多く、これまでIllustratorを敬遠していたところがありました。講師の茂木さんの「IllustratorはPowerPointのオートシェイプのすごい版」という言葉を聞いて、怖さがなくなりました。また、短時間で要点を絞った説明をしてもらったお陰で、今後は独習できそうに思えます。ありがとうございます。
- 色々準備して頂き、ありがとうございました。本を見ながら使っていた時は、ご指摘の通りベジェ曲線で詰まりましたが今回の研修のおかげで意図した曲線をおおむね描けるようになりました。Altなどのキーを押しながら、のコマンドだったり、過程で1つの操作を忘れると意図した結果が出なかったり、改めて使いこなすのは大変だと感じました。今後も機会を作って慣れていきたいと思います。
- 本研修のおかげで、イラストやデザインに関する幅が大きく広がった。Adobe Illustratorの奥の深さも学びつつ、簡単な手書きイラストをIllustratorで描画できるまでの知識を身に着けることができた。ユーザーフレンドリーな中央試験所をデザインするために、今回学んだことをもっと深く追求していきたい。

参加者の感想

- 複雑なデザインでも単純な図形の組み合わせから作られているのを知ったり、ラフ画からロゴへ形にしたりする作業を通して、絵を描くのとは違うデザインする楽しさや難しさ、そして手間隙が掛かっていることを知りました。またイラストレーターとフォトショップの違い、ソフトによる特徴を知ることで、操作する上で理解が深まりました。今後使用する機会があれば、業務にも活用していきたいです。
- 1時間半という時間の中で「使いこなす」というレベルに達するのは難しかったが、使いたいときに取り掛かるハードルを下げ、曲りなりに作れるようになるようになった。使い方以外に、デザインというのは文字の書体や図の配色によってかなりイメージが変わる。その分複雑な頭の中を削ぎ落としていくようなシンプルなものが良いのだなーという気付きもあった。
- イラストレーターは難しいという先入観があって、なかなか手を出せませんでした。今回の一般研修で教えていただく機会に恵まれ良かったです。ソフトの操作方法は、最低限のことをわかりやすく説明していただき、事前に手書きで書いたものをソフトでデザイン化してみるという実践もしたので、使い方がよくわかりました。短い時間ということもあり頭がいっぱいになり、慣れるまで時間がかかりそうですが、使いこなせるよう頑張りたいと思います。

参加者の感想

- 今回の研修にて初めてIllustratorに触らせて頂きました。実際に触ってみると、前置きで説明頂いたように、パワーポイントのパワーアップ版と言うことが納得できました。デザインの作成には、ベースとなるテクニックを駆使するだけで、特に難しいテクニックは必要ないとのこと。後は、オリジナリティあふれるデザインを思いつくかが勝負なのだと理解できました。何かの折に、使用してみたいと思います。
- イラストを書けるソフトという認識程度の初心者の私にとって、photoshopとの違いやillustratorの得意、不得意な分野をまとめて解説していただき、貴重な研修となりました。特に印象に残っているのがillustratorで引かれた線は関数（数式）で表現されるため拡大してもモザイク状にならないこと、パスとアピアランスという概念を元に構成されていることです。実際の操作では茂木さんが数多くのツールを実践できるようにプログラムを組んでくださいました。今後、印刷物やロゴを作成する際にillustratorを使用するきっかけを作って下さりありがとうございました。
- 入門者向けとしては十分な内容でした。あとは資料などを参考にしつつ、とにかく自分の手を動かすことが上達のカギかと思います。この先仕事のあちこちで役立つ場面がありそうですし、のんびり楽しみながら続けていける気がします。